

氏名 Name	出版 Publications
Ada Taggar-Cohen	Ada Taggar-Cohen, "The Hebrew Biblical Bérit in Light of Ancient Near Eastern Covenants and Treaties," Canon & Culture: A Journal of Biblical Interpretation in Context 14, 2 (2020), 5-50.
	Ada Taggar Cohen and Doron B. Cohen (eds.), The Place of Christianity in Modern Hebrew and Japanese Literature: Its Roots and its Contemporary Expressions – The 10th CISMOR Conference on Jewish Studies: An Annual conference held on May 18-19, 2019 in Kyoto, Doshisha University (Published by CISMOR, Doshisha University, 2020). http://www.cismor.jp/uploads-images/sites/3/2021/02/ANE_International_Cultural_Diversity.pdf
	Ada Taggar Cohen, "The Religious Cultural Heritage of the Hittites and the Hebrew Bible Description of the Ancient Israelite Religion: A Transmission of Concepts," in Cultural Diversity in the Ancient Near East: Archaeological and Textual Aspects – Proceedings of an International Conference on the Ancient Near Eastern World held at Doshisha University April 13-14, 2019 (Edited by Ada Taggar Cohen; Kyoto: Center for Interdisciplinary Study of the Monotheistic Religions, Doshisha University, 2021), 1-22. http://www.cismor.jp/jp/series/judaic/
	Doshisha University Covid-19 Research Project: https://ada-taggar-cohen.sakura.ne.jp/documents/covid-19-project/
四戸 潤弥	2020紀要論文「イスラームにおける男女平等の一考察 –夫と妻の離婚権の構造分析を通じて」『シャリーア研究第17号』拓殖大学イスラーム研究所、pp.1-27
	2020 紀要論文「クルアーン第22章巡礼の章 第30-57節」『シャリーア研究第17号』拓殖大学イスラーム研究所、pp.151-166
	(共著)2020 『「クルアーン」をめぐる日本のイスラーム学』、『日本のイスラームとクルアーン-現状と展望-』日本のイスラームとクルアーン編集委員会編、晃洋書房、pp.123~160、
	「アジアにおけるムスリム・マイノリティのイスラーム復興」、一神教学際研究(JISMOR)16/2021年3月号、同志社大学一神教学際研究センター、pp.1~9
小原克博	佐々木閑・小原克博『宗教は現代人を救えるか——仏教の視点、キリスト教の思考』平凡社新書、2020年4月(224頁)
	小原克博「パンデミックとキリスト教——神学的諸問題」、『福音と世界』2020年11月号、6-11頁
	同志社大学 良心学研究センター編『良心から科学を考える——パンデミック時代への視座』岩波書店、2021年2月(182頁)、「科学と良心の接点」執筆(2-13頁)
勝又 悦子	勝又悦子「金の子牛像事件の解釈から見るタルグム文学の特性」『京都ユダヤ思想』第11号、2020年、3月、pp. 64-105.
	Etsuko Katsumata, "Christianity from the Perspective of Wissenschaft des Judentums: Jesus and Christianity According to Abraham Geiger", The 10thCISMOR Annual Conference on Jewish Studies vol.10, October, 2020, pp. 100-111,
	事典項目「タルムード」の項 『中東・オリエント文化事典』丸善出版、2021年
大澤 香	大澤香、「ヘブライ語聖書における捕囚と穢れのメタファー」、『神戸女学院大学論集』(神戸女学院大学研究所)、第67巻1号、2020年6月、69-81頁。
	大澤香、「地(אֶרֶץ)のイメージ的所産と捕囚後イスラエルの自己理解」、『関西学院大学キリスト教と文化研究』(関西学院大学キリスト教と文化研究センター)、第22号、2021年3月、1-22頁。

氏名 Name	出版 Publications
Doron B. Cohen	<p>Article: "Christianity in Japan and its Impact on Literature: A Short Introduction", The Place of Christianity in Modern Hebrew and Japanese Literature: Its Roots and its Contemporary Expressions, CJS Vol. 10 (2020), pp. 114-125</p> <p>Co-Editor: The Place of Christianity in Modern Hebrew and Japanese Literature: Its Roots and its Contemporary Expressions, CJS Vol. 10 (2020)</p>
森山央朗	<p>森山央朗「イスラームの宗教諸学と宗教知識人」鈴木董他編『中東・オリエント文化事典』丸善出版、2020年11月、632-633頁</p> <p>MORIYAMA Teruaki, "Using Hadiths in the Appropriate Style: Scholarly Practice of the Shafi'i Ashab al-Hadith," Annals of Japan Association for Middle East Studies (日本中東学会年報), 36-2 (March, 2021), pp. 5-27</p> <p>森山央朗(書評)小杉泰(編訳)『ムハンマドのことば: ハディース』岩波書店(岩波文庫), 2019年11月, 701頁, 定価1620円(税別)』『オリエント』第63巻第2号(2021年3月)、215-219頁</p> <p>長谷川修一、辻学、森山央朗、馬場紀寿、矢田尚子、久保田浩「公開シンポジウム『「聖人」のことば: 先入観を超えて』』『比較文化研究』第31号(2021年3月)</p>
塩尻 和子	『イスラーム文明とは何か—現代科学技術と文化の礎—』塩尻和子著、明石書店、2021年3月、203頁
廣瀬陽子	<p>「南コーカサスにおける非民主的な「安定」」『アステイオン』92巻、2020年5月、58-73頁。</p> <p>『ハイブリッド戦争 ロシアの新しい国家戦略』講談社現代新書(2021年2月17日刊行)【総頁 352】</p> <p>「ナゴルノ・カラバフ紛争とロシア」『海外事情』2021年3-4月号、52-65頁。</p>
石黒 安里	石黒安里「現代アメリカにおけるユダヤ教の境界線—女性ラビをめぐる—」、高尾賢一郎・後藤絵美・小柳敦史(編)『宗教と風紀—<聖なる規範>から読み解く現代』岩波書店、2021年1月、328-348頁。
山本 孟	<p>山本 孟「ヒッタイト王国時代アナトリアの言語と人々」『中東・オリエント文化事典』pp.98-99丸善出版社、2020年11月。</p> <p>山本 孟「ヒッタイト王権観における領土の保全と拡大について」『古代近東世界に関する国際会議プロシーディング「古代近東の国際社会における多様な文化—考古学および文献学によるアプローチ」』pp.95-109、同志社大学—神教学際研究センター、2020年12月。</p>
藤原 佐和子	<p>藤原佐和子「世界教会協議会(WCC)における『女性の参加』」『日本の神学』59、2020年、26-48頁。</p> <p>Sawako Fujiwara, "The Church is Permanently Underway: Reflections on the COVID-19 Pandemic from Tokyo," Ecumenical Review, 72(2), pp. 636-649.</p> <p>藤原佐和子「世界教会協議会(WCC)における『女性の按手』—ローザンヌからクリンゲンタールまで—」『関西学院大学キリスト教と文化研究』22、2021年、73-92頁。</p>
西 直美	「タイにおけるイスラーム復興のねじれ現象」『一神教学際研究』16、2021年3月、21-29頁。

氏名 Name	出版 Publications
志田 雅宏	伊藤邦武・山内志朗・中島隆博・納富信留編『世界哲学史4』(共著、第10章「中世ユダヤ哲学」担当、229－251頁)、東京、筑摩書房、2020年、259＋xv頁
	国際宗教研研究所編『現代宗教2021』(共著、論文「新型コロナ感染流行とユダヤ教世界」担当、151－176頁)、東京、国際宗教研研究所、2021年、253頁
嶋田英晴	鈴木董、近藤二郎、赤堀雅幸(代表編集)、『中東・オリエント文化事典』(担当:分担執筆, 範囲:4章 信仰「ユダヤ教—離散の歴史と文化—」、丸善出版、2020年/775頁
	鈴木董、近藤二郎、赤堀雅幸(代表編集)、『中東・オリエント文化事典』(担当:分担執筆, 範囲:15章 学問と教育「ユダヤの学問と教育」)、丸善出版、2020年/775頁

著書名・論文名および所収雑誌名／発行場所／発行年および月(論文については掲載頁)

著書:著者(全員)、著書名、発行所名、出版社、発行年／総頁数

ジャーナル:著者(全員)、論文名、雑誌名、号、発行年および月、掲載頁

List of Publications

For book - Authors (all), title, place, publisher, year, No. pp. //

For journal - Authors(all), title, Journal, Vol. Month, Year, No. pp.